

企業診断くまもと

No. 28
2022年号
(2022. 11. 1発行)

熊本新景 「熊本城 復興の今」



2016年4月14日と16日に発生した熊本地震で大きな被害を受けた熊本のシンボルである熊本城は復興の半ばにいます。熊本城全体の工事完了予定は2037年だが、復興のシンボルである天守閣は2021年3月に完全復旧し、被災状況や復旧工事の様子を見学できる熊本城特別公開を実施中である。特別公開では特別見学通路を開設し、通常では見られない地上6メートルほどの高い位置から見学できる。今だからこそ見ることができる熊本城の魅力を発信し、インバウンドや県内外からの集客につなげたい。

目次

熊本新景 「熊本城 復興の今」	1
くまもと羅針盤	2
「中小企業の数、仮想空間、時代に追走」 会長 井上 照教	
熊本の元気企業紹介	3
日本人の「健康」と「よりよく生きる」を目指します「株式会社 J.H.Wellness」	
今日的テーマ考察	5
経営力再構築伴走支援の今後の事業展開について	
職場で活躍する企業内診断士訪問シリーズ第4回	7
桑山 和大 会員	
トピックス	8
・熊本県中小企業診断士協会 設立10周年記念講演会・祝賀会開催	
・熊本県中小企業診断士協会 総会開催	
・2022年度中小企業診断士理論政策更新研修会を実施	
・研究会活動「中小企業支援施策研究会」	
20年永年表彰	10
新入会員紹介	10
協会活動実績	12
会員名簿	13

中小企業の数、 仮想空間、時代に追走

一般社団法人 熊本県中小企業診断士協会

会長 井上 照 教



関係各位、3年ぶりの機関誌冒頭にて改めて日頃のご協力への謝意を申し上げます。

コロナ禍も3年目を迎え、日常というにはまだまだ慣れず、危うい世界情勢も相まって先行きも不透明極まりないこの頃と感じます。

先日、遅ればせながら、アトキンソンさんの「国運の分岐点」という本を読みました（ご存じなければ検索ください）。要約すれば、「国内の中小・小規模事業者の数を減らして（現在約370万社を200万社程度に）、生産性を向上させなければ（そのようなグランドデザインを描いて実行に移さなければ）中国の属国となり果てますよ」という提言でした。

少し過激という感じもありますが、この主張の前提となる人口減少と高齢化による生産年齢人口の縮小という来るべき現実を思えば、十分に納得させられるものでした。海外との比較においても、小規模事業者の数（割合）が多いことは明らかで、企業の規模（売上や資本、従業員）を大きくすることで生産性を向上させる、という理屈も腑に落ちます。人手不足が顕著な環境下でもあり、合併や買収による効率化を進めて行くことが我々の仕事の場面として増えていくことも想像できます。

メタバースや仮想通貨（ブロックチェーン技術含む）といった、これまでとは全く異なる仕組みが登場しています。インターネットの世の中になり、多くの人がテクノロジーに熟練していく過程で新たな概念が生まれ出され続けています（最早、WEB3の段階だそうです：詳しくは検索を）。

インターネットが世に出て40年ほどですが、テクノロジー進展のスピードが速いことには日々驚きます。

死後にメタバースで仮想的に生き続けることができればそれこそが涅槃かもしれません。

仮想空間では、人々は思うような生活ができるのでしょうか？現実世界よりも大きな幸せを感じるができるのでしょうか？のび太君はドラえもんや仲間達と楽しく過ごしています。テクノロジーが人々の生活に寄り添って（逆ではなく）、さらに生きやすい世界になればいいと思います。

今の20代は、テレビを見ません（私の息子もほとんど見ません）。飲酒もほどほどです。車の運転もそれほどしません。スマホとネット空間があれば十分生きていけるようです（他に飲食物も多分必要）。

私はテレビっ子なので、いまだに情報の多くをテレビから得ますが、ネット利用による情報量はテレビの何倍にもなるでしょう。テクノロジーは日々進歩しますが、どんな技術であれそれを上手く使うことができれば、幸福量も増えるだろうと思われまます。

得る情報量が多ければ多いほど、我々コンサルの仕事も効率的に進めることができるはずで、時代は不可逆的に進行しますので、そろそろテレビっ子は卒業して、「○○○っ子」にならねばならないと決意したところです（○○○は皆様で自由に考えてください）。

終戦記念日とお盆と甲子園が一時に来る8月の暑い中、「皆さんいろいろ頑張ってるなー」と感心しつつ原稿を書きました。今後ともどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

日本人の「健康」と「よりよく生きる」を目指します 「株式会社 J.H.Wellness」



聞き手 野々下直子 社長
安田 護 (中小企業診断士)

以前働いていた会社の社長が中小企業診断士ということもあり、中小企業診断士が身近な存在だという野々下社長。

元気・活気をテーマに地域と連携しながら、地域の活性化にチャレンジしている株式会社 J.H.Wellness の野々下社長にインタビュー形式で話を聞きました。

《企業概要》

株式会社 J.H.Wellness

所在地：熊本県熊本市中央区上通町2-17
びぶれす熊日会館7階

設立：2021年7月12日

代表取締役：野々下 直子

事業内容：熊本県民の健康づくりに関わる事業

まずは、事業の概要を簡単に教えてください。

弊社は社名を [Japan Health Wellness] と申しましてその名のとおり、日本人の「健康」と「よりよく生きる」をサポートし続ける会社です。

その柱として4つ設定しており、①介護予防事業②スポーツの価値向上に関する事業③健康経営コンサルティング④人材育成事業・女性の社会進出支援事業を行っています。

現在は主に介護予防事業で、地域の健康づくり拠点の立上・運営支援や運動プログラムの提供をしています。

2021年7月に法人設立していますが、それまでは、野々下社長はどのような活動をされていたのでしょうか。

早稲田大学人間科学部にて「生涯スポーツが自己効力感に及ぼす影響」について研究をしました。

卒業後は、大手半導体商社や大手IT企業に就職し、

社長室・経営企画室で組織再編に必要なM&Aや関連会社管理、投資家対応（IR）を担当して参りました。出産を機に、少子超高齢社会における社会課題に向き合い始め、健康と運動に関わる各種資格をとりました。まずは個人事業主として、介護予防をはじめ広い世代の健康づくりをすることで医療費・介護給付費の削減が必要と考え、自治体の介護予防事業を企画段階から参画させて頂いたり、民間ジムにてパーソナルとグループのトレーナーとして活動しました。



新型コロナウイルスまん延の影響はどのようなものでしたか。

はい、せっかく運動習慣が付いた高齢者が特に重症化リスクが高いことにより外出を控え、社会参加と運動不足により、精神的にも身体機能的にも衰える「フレイル」状態になる方が増えてしまいました。

ITリテラシーが低いことによって、リモートで運動参加できる方も少なく、2年間の不活動が、コロナの2次被害を起こしてしまう事を危惧していました。

なるほど。

その後、昨年法人を設立しました、きっかけはどのようなものがあったのでしょうか。

熊本市に移住したことです。そのタイミングで講師の立場から、地域の健康が回り続ける仕組み作りをする立場へと切り替えました。同時に、介護予防など、社会課題にもかかわらずマネタイズの難しい分野に対して、官民連携で事業を行い、SIB（ソーシャルインパクトボンド）※1など社会的価値に対する新しい投資手法などにどんどん挑戦し、事業を継続させていきたいと考えました。

※1 SIB（ソーシャルインパクトボンド）

官民連携の手法の一つ。行政サービスを民間のNPOや企業に委託し、民間の資金提供者から調達した資金を基に事業を行い、事業が予め合意した成果を達成した場合にのみ行政から資金提供者に報酬が支払われる。

ロアッソ熊本との包括連携協定

「介護予防運動」ときいて皆さん、どういう印象をお持ちでしょうか？よく「介護」「福祉」の分野だよね？と聞かれます。しかし実際は、介護にならないための、元気な人が行う運動のことなんです。この、言葉の響きによる誤解を変えたかった。ロアッソ熊本を運営する株式会社アスリートクラブ熊本様との包括連携協定は、スポーツの社会的価値を存分に発揮できるものです。介護予防の分野をはじめ、熊本県民の健康に資するための事業を連携して行い、元気な高齢者が



新たな人流をつくることで地域経済の活性化を狙います。

ロアッソを好きだけれど運動習慣を持たない方々が、ロアッソウェルネスプログラム（仮）に参加（社会参加）することで運動習慣を獲得し、継続することによってフレイルの予防につながる。元気になった方々が友人を誘っておそろいのグッズを持って観戦に行く。ロアッソは「わが町のシンボル」としてさらに存在感を増します。また、連携事業は高齢者だけがターゲットではありません。生産世代の生活習慣病予防については、メタボドミノが倒れる前に、現役世代の健康づくりを、そして小児生活習慣病予防については楽しくゲーム感覚の健康づくりを企画してまいります。

話は変わりますが、以前働いていた会社の社長が中小企業診断士とお聞きしました。身近なところに中小企業診断士がいた訳ですが、中小企業診断士への期待などは何かありますか。

私は経営戦略、事業計画を考える際にアイデア出しをたくさん出します。私の考えたアイデアや自分の考えを専門家である中小企業診断士の方に、ダメ出しや、助言を頂くことはとても有意義と思ってます。もちろんダメ出しされても、『やると決めたことはやります』が・・(笑)

会議所や信用保証協会等の専門家派遣を活用することで、中小企業診断士の方にアドバイスを頂ける機会はたくさんあるので、是非、多くの創業者の方にも知って頂きたいと思っています。

最後に

今後の抱負や目標について、聞かせて頂けないでしょうか。

まず今年度は現在関わる健康づくり団体の継続支援と、ロアッソウェルネスプログラム（仮）の実証事業を行い来年度より事業の本格稼働を致します。

はじめはしっかりと熊本市の健康づくりに取り組み、実績を重ねつつ、他の市・町への横展開を行って事業規模の拡大を図ります。

熊本県を、健康寿命日本一、一人当たり介護給付費の少ない日本一の県にしたいと考えています！

経営力再構築伴走支援の今後の事業展開について

中小企業診断士 桐原光洋

1. 伴走支援事業の動向

昨年10月、経済産業省中小企業庁では、経営環境の変化が激しい時代において、経営資源が限られている中小企業・小規模事業者に対してどのような伴走支援を行えば、その成長・事業継続・復活を導けるかを検討するために「伴走支援の在り方検討会」を立ち上げました。

検討会では、①あるべき中小企業伴走支援の姿を「経営力再構築伴走支援モデル」として整理し、併せて②本モデルを普及させるための方策についても整理し、今年3月に最終報告書である「中小企業伴走支援モデルの再構築について」を公表しています。

その報告書での提言内容に従い、今年5月には中小企業診断協会をはじめとする士業団体、商工団体、金融機関、中小機構などの支援機関によって構成される「経営力再構築伴走支援推進協議会」が設立され、6月に最初の会合が開催されました。今後、各支援機関を通しての伴走支援事業が本格的に展開されていくことが計画されています。

2. 伴走支援事業の契機

それでは、経営力再構築伴走支援とはどのようなものなのでしょうか。政府においては、これまでコロナ禍で影響を受けた中小企業・小規模事業を支えるため

に、様々な給付金や支援金、資金繰り支援および各補助金などの施策を展開してきましたが、緊急避難的なものも多くありました。

これからのポストコロナ時代を迎えるにあたり、経営課題を見極め、進むべき道を描いていくことを経営者に寄り添って支援することが本質的に必要と考えられています。2011年東日本大震災の後、福島県浜通りの中小企業・小規模事業者の復興に際して、各支援団体が中心となり徹底した対話をベースとした伴走支援が行われました。

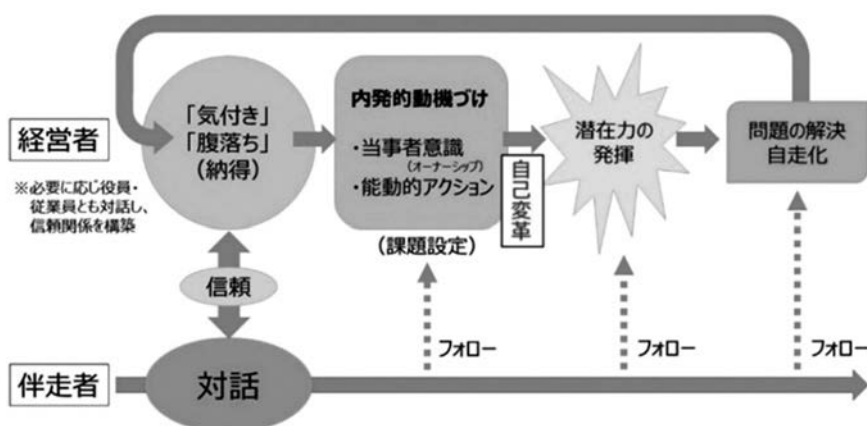
その結果、事業者の潜在力が最大限引き出され大きな成果を残すことができたとされています。この対話型のアプローチを日本全国の伴走支援に適用していくということが、今回の伴走支援事業展開の契機の一つとなっています。

そして、令和元年度、関東経済産業局において官民合同企業支援チームによる最初の伴走型支援事業が開始されました。支援チームを構成する伴走コンサルタントの多くは中小企業診断士の資格保有者でした。

3. 伴走支援事業の特長

前述の報告書においては、あるべき中小企業伴走支援の姿を「経営力再構築伴走支援モデル」としています。(図1)

図1. 経営力再構築伴走支援モデル



この支援モデルの基本要素として次の3項目を掲げています。

- 【要素1】 支援に当たっては対話と傾聴を基本的な姿勢とする
- 【要素2】 経営者の「自走化」のための内発的動機づけを行い、潜在力を引き出す
- 【要素3】 具体的な支援手法は自由であり多様であるが、相手の状況や局面によって使い分ける

支援モデルでは、経営者にとっての本質的課題を掘り下げる課題設定を重視しており、さらに、その先の課題解決への取り組みも支援の対象としています。

課題設定に向けて、経営者と支援者による徹底した対話を通じて信頼を醸成し、経営者にとっての本質的課題を掘り下げていくことにより、経営者自身の納得と内発的動機づけを促し、さらに将来課題の解決に向けての自走化へと繋げていくことを狙いとしています。

本モデルの設定にあたっては、E.H.シャイン（米MIT教授）が提唱する「プロセス・コンサルテーション」の手法が重要な背景の一つとなっています。

4. 伴走支援事業の今後の展開

想定されている各支援機関の役割分担を、図2. 伴走支援実施支援機関役割分担に示します。

令和元年度に関東経済産業局から開始された地方経済産業局による伴走支援事業は、今年度から全国の地方局で展開されています。今年5月に九州経済産業局においても官民合同企業支援チームが発足し、私も伴

走コンサルタントの一人として活動させていただいています。

令和3年度には、全国のよろず支援拠点のうちの21拠点において、成長を志向する中小企業に向けた伴走支援の実証事業が行われました。今年度から全拠点において伴走支援の本格的な取り組みが展開されます。

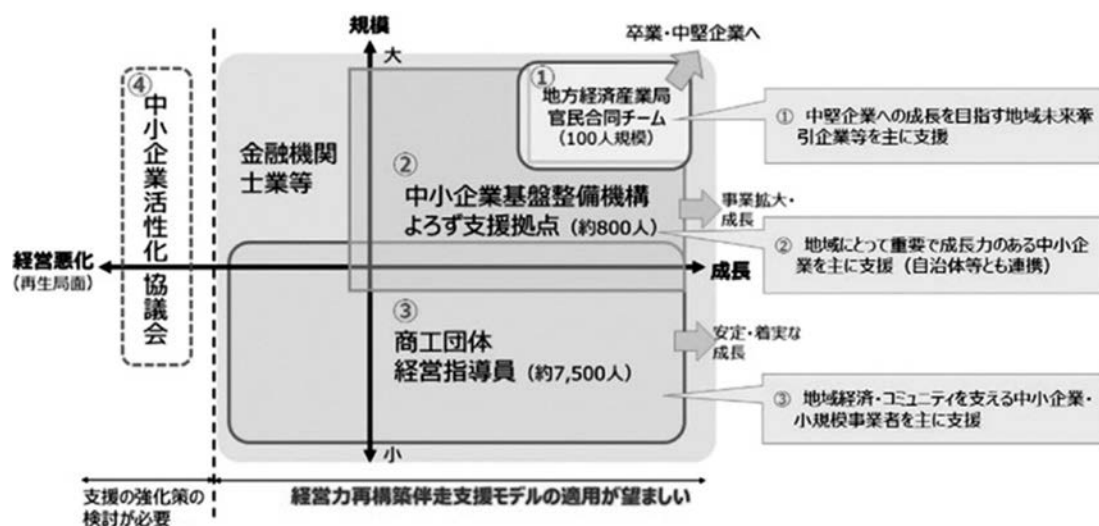
さらに、今年度からは「経営力再構築伴走支援モデル」の実践および全国的な普及・展開を狙いとして、①知見・ノウハウ普及のための中小企業大学校での支援人材（コンサルタント等）向け研修プログラムの提供、②中小企業庁委託事業として伴走支援員派遣事業が開始されました。現在、中小企業基盤整備機構の特設ページにて、①の研修プログラム（オンライン形式）の受講者募集が行われています。

また、②の伴走支援員派遣事業についても、中小企業診断士の資格保持者を始めとする伴走派遣員約150人が全国で活動することになっています。

今回の経営力再構築伴走支援を全国展開する上で、伴走支援を実施することにより、多くの事例を収集してノウハウ・エッセンスを抽出し、支援機関および支援者の能力を向上させた上でより効果的な伴走支援の実施というPDCAサイクルの確立を図っています。このサイクルにより、伴走支援の質、支援機関・支援人材の能力を継続的に向上していくことを狙いとしています。

伴走支援事業は、今年度以降も各支援機関で次々と展開されていくものと思われます。中小企業診断士による新しい企業支援のスタイルとして、今後も注目していく必要があります。

図2. 伴走支援実施支援機関役割分担



職場で活躍する企業内診断士訪問シリーズ ～第4回～

熊本信用金庫
経営支援室 代理

桑山和 大氏



職場で活躍されている中小企業診断士を訪問してお話を聞くシリーズ。今回は熊本信用金庫 経営支援室 代理 桑山和大会員を訪問しました。桑山氏は経営支援室に所属され、診断士としての知見を活かしながら、創業から経営改善まで幅広い支援を行われています。

1. 現在の仕事についてお聞かせください。

経営支援室の代理職として、主に取引先の経営支援を行っています。内容については創業に関するものから補助金の計画書作成支援及び事業改善相談等幅広く対応しております。

①創業者支援：くましんビジネスサポートプラザ（インキュベーション施設）での創業に対する様々な相談への対応。（創業計画書作成から融資相談まで）

②本業支援：来店相談や営業担当者との同行訪問を通しての様々な相談への対応（販路開拓方法提案や補助金相談、クラウドファンディング相談対応等）

③経営改善支援：経営改善計画書の作成支援や外部専門家と連携した支援等

2. 中小企業診断士の資格を取得されたきっかけを教えてください。

8年ほど前、職場の上司が診断士の資格を取得したことで資格の存在を知りました。よりお客様のお役に立てる可能性を強く感じ、資格取得を決意しました。主に独学で勉強を続け、平成30年に診断士として登録しました。

3. 中小企業診断士の資格をどう活用していますか。

お取引のあるお客様は様々な課題を抱えておられ、最近ではコロナ禍やウクライナ情勢等外部環境の急激な変化に対し、どのように対応していけば良いのかお悩みの方は沢山いらっしゃいます。金融機関には主に

資金の相談に来られるのですが、お客様の課題に対し共に悩み、解決へのお手伝いをするのも金融機関の大切な仕事ですので、診断士のスキルと金融機関の業務とは親和性がとても高いと感じております。

事業の見える化を行い、課題を洗い出したうえで、目線合わせを行い、解決策を提案するという事に診断士のスキルは大いに役立っております。お客様にご満足いただけた時に診断士の資格を持っていて良かったと改めて思います。

4. 今後の目標を教えてください。

社会情勢の変化は目まぐるしく、それと同時に法律の改廃や公的機関の新たな支援施策も施行されますので、常にアンテナを高く、情報収集を怠らず、お客様のどのようなお悩みにも対応ができるよう、自己研鑽を続けていきたいと考えています。

5. 企業内診断士としてメッセージをお願いします。

独立されている方々は現場のよりリアルな経験を通してノウハウを蓄積されておられると思いますが、企業内診断士だからこそ経験できるものも確かにあると思います。また、そこにいるからこそ集まる情報もありますので、それらを上手く自分に落とし込んで、自分にしかできない支援を行えるよう、目の前の仕事に全力で取り組むことが大事だと考えております。自分のスタイルが確立できるよう、今後も努力してまいります。
(取材担当：西江力会員)

一般社団法人 熊本県中小企業診断士協会 設立10周年記念講演会・祝賀会開催

(一社)熊本県中小企業診断士協会の一般社団法人設立10周年記念講演会・祝賀会が2021年11月12日(金)に、40名の参加で熊本ホテルキャッスルにて開催された。

記念講演会は講師として火の国サラマンダーズ代表の神田康範氏をお招きし、「神田先生の〈しくじり〉からの教訓」として約1時間の講演をおこなっていただいた。

講演終了後は祝賀会が催され、歴代会長及び特別功労会員への感謝状(記念品)の贈呈式が行われた。

参加者はくつろいだ雰囲気の中で懇親を深めた。



一般社団法人 熊本県中小企業診断士協会 総会開催

《2021年度報告、2022年度事業計画の承認など》

(一社)熊本県中小企業診断士協会の2022年度の定時総会が5月21日(土)に、出席会員(オンライン含む)及び委任状、合計84名の定足数の過半数をもってアークホテル熊本で開催された。

県診断士協会2021年度の事業報告、同収支報告と2022年度事業計画(案)、同収支予算(案)について検討を行い、満場一致で承認された。

今回は、役員任期満了に伴う役員改選が行われ、

理事に井上照教会員、奈須悦雄会員、桐原光洋会員、有働雄一会員、西原耕司会員、西江力会員、中村剛志会員、安田護会員及び監事に、山下政計会員、江島康の各氏が選任された。役員互選により、会長に井上照教会員、副会長に奈須悦雄会員、桐原光洋会員、事務局長に有働雄一会員が選任された。

総会終了後、懇親会が催され、参加者はくつろいだ雰囲気の中で懇親を深めた。



2022年度 中小企業診断士理論政策更新研修会を実施

中小企業診断士の登録要件の1つ「新たな知識の補充に関する要件」の理論政策研修が、(一社)熊本県中小企業診断士協会の主催にて、7月30日(土)、総員115名(内県外者17名)が出席して熊本城ホールで行われた。

研修会は、初めに熊本県商工観光労働部商工政策課課長補佐 楠本義博氏から、「最新の中小企業支援施策」と題し、地震・豪雨等災害への対応、新型コロナウイルス感染症関連、最近の動向について解説が行われた。

後半は中小企業の事業承継支援について、中小企業診断士 木下徹也氏から「第1部 事業承継の現状」と京町会計事務所所長/税理士 村岡篤氏から「第2

部 事業承継にかかる施策 事業承継の税務」と題して説明・解説が行われた。

合計4時間にわたる大変有意義な理論政策更新研修であった。



研究会活動 「中小企業支援施策研究会」

令和2年9月に発足し、毎月1回、中小企業支援施策の確認や独立診断士の活躍について学んでいます。現在、13名が入会し約半数が独立診断士となります。



研究会代表
安田 護 (やすだ まもる)

中小企業基盤整備機構様、熊本県よろず支援拠点様、熊本県信用保証協会様からその道に精通している講師お招きし、各種補助金や経営改善計画、BCPなどを確認して各々の業務に活かしてきました。

本年9月11日に研究会組織変更を行い、中小企業支援施策研究会を「施策研究会」と「企業内診断士研究会(代表:中村剛志)」にしました。

独立診断士、企業内診断士の交流化を図っていくことで、相互情報交換の場を構築し、中小企業診断士の活躍の場を広げていき企業支援に繋げていきます。

〈施策研究会で実施した主な内容〉 現在13名

- ・ものづくり補助金支援のポイントについて
- ・持続化補助金不採択事例研究
- ・中小企業施策の紹介(セミナーの実施)
- ・事業再構築補助金公募要領の確認
- ・診断士として独立するには・・・?
- ・インボイス制度について
- ・顧問先開拓について
- ・事業承継支援について
- ・BCP策定支援について
- ・銀行の融資について などなど

〈企業内診断士研究会〉 発足式参加希望者7名

※活動内容については入会希望者と意見交換を交わした上で取り決める予定

※今後は研究会内や他団体等との懇親の場も増やしていく

20年永年表彰

隈田 直宏 (くまだ なおひろ)



20年永年表彰ありがとうございます。資格取得後しばらくは、将来の独立も視野に情報収集を行い自己研鑽に努めておりましたが、勤務先での仕事が多忙を極める中、独立への道が遠のいてしまい、今日まで企業内診断士として社内の業務改善に取り組んでいます。

20年の間には、熊本県中小企業診断士協会の皆様には大変お世話になりました。また、地域診断士研究会の方々には、創業セミナーの講師を経験する機会をいただくなど感謝しています。最近、当番で経営相談会の相談員をする程度の活動にとどまっていますが、

今後も、自己成長に努力するとともに、経験を活かして貢献できることはないかと模索を始めているところでもありますので、どうぞよろしくお願いいたします。

中村 靖生 (なかむら やすお)



2001年4月に中小企業診断士登録後独立開業するとともに当協会に入会しました。

翌年からは山下康明会長のもと新入社員研修、営業社員研修を10年以上担当させていただき、先輩診断士の先生方からのアドバイスはその後の診断士活動等到大変役に立ちました。

協会活動としては5年間の副会長と2年間の会長を務めさせていただき、特に会長になった年は熊本地震の直後で、各支援関係機関から被災企業への支援要請の対応に連日休みなく飛び回った事は今思えば貴重な経験です。

振り返ってみれば、あっという間の20年でしたが、急激な経営環境の変化に中小企業支援の難しさを今改めて感じているところであり、「確実に結果の出せる」企業支援を追求し自己研鑽に努めるとともに、微力ながら後輩診断士の皆様へのアドバイスができればと願っております。

新入会員紹介

① 現職(最終職場) ② 趣味・特技等 ③ 一言メッセージ



川田 恭平 (かわた きょうへい)

- ① タカラスタンド株式会社
- ② 旅行
- ③ 上記住宅設備メーカーで経理業務5年、社内監査業務5年携わっている企業内診断士でございます。

地元熊本の企業の発展に貢献していきたいと考えております。今後ともよろしくお願い申し上げます。



村田 久 (むらた ひさし)

- ① 村田久中小企業診断士事務所、(株)JTBコールセンター販売部
- ② アウトドア、キャンプ、サウナ、ブログ執筆、愛読書:「運転者」「上京物語」喜多川泰著

③ 2017年に診断士登録し、企業内で活動するとともに、個人で開業しています。観光を専門分野としており、現在は観光ビジネス関連事業者への支援、補助金活用の支援などを中心に行っています。地域活性化・CRM戦略・コールセンター戦略/運営・CXM等の知識と経験を活かして、熊本を中心とした地域・事業者・子供たちの将来のために貢献します。よろしくお願いいたします。



朝長 久典 (ともなが ひさのり)

- ① くまもと産業支援財団
- ② マラソン、野球(ソフトボール)、日曜大工
- ③ 宇土市出身の45歳です。現在は「くまもと産業支援財団」に所属

し、協会の事務所もある「くまもと大学連携インキュベータ」にてベンチャー企業の支援業務に携わっております。協会事務所にお立ち寄りの際は、玄関入ってすぐのIM室までお気軽にお声がけください。今後とも、何卒よろしくお願ひ申し上げます。



植田 和典 (うえだ かずのり)

- ① 株式会社エンパサイズ
- ② 週末の「草むしり瞑想」「広島カープ」の応援
- ③ 2021年に首都圏から移住して診断士として独立しました。地域の

未来を切り開かんとがんばる若き経営者の想いに寄り添い、想いを育みながら共に前に進みたい、という気持ちを「エンパサイズ=共感」という社名に込めました。よろしくお願ひいたします。



古塘 伸一 (ふるとも しんいち)

- ① 東京エレクトロン九州株式会社
- ② 卓球、ハードオフ巡り、ゲーム、マンガ
- ③ 製造業一筋25年です。中小企業の取引様に提案する際は、お金を

掛けない業務改善やIT活用を心掛けています。現場を見ることが好きなので誘っていただければ飛んで行きます。



戸倉 大輔 (とくら だいすけ)

- ① アビームコンサルティング株式会社
- ② ボルダリング、山登り
- ③ 22年から診断士として中小企業診断士協会に所属しております。

企業内診断士として、自己研鑽を続けており、今までは製造業における生産設備の設計などを専門にしておりましたが、この度コンサルティング・ファームに属し、幅広い視野を持って診断に当たる環境へと変化しました。今後とも宜しくお願ひ致します。



中木戸 和人 (なかきど かずと)

- ① 株式会社マイスティア (熊本県プロフェッショナル人材戦略拠点の業務)
- ② 読書、ウォーキング
- ③ 約30年間半導体の生産技術の仕事をしていました。その後、各道府県にあるプロフェッショナル人材戦略拠点で、地域企業が必要とするプロ人材の採用支援をしています。どうぞ宜しくお願い致します。



松山 欣哉 (まつやま きんや)

- ① 株式会社デサント
- ② 呑み鉄！
特技：安居酒屋探訪
愛読書：坂の上の雲・峠
- ③ 診断士登録は平成8年で今年25

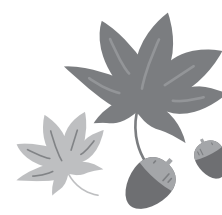
年となりましたが、昨年3月に定年退職するまでスポーツメーカーにて40有余年勤務し、販売・マーケティング畑を歩いてきました。今年4月に荒尾市の実家に事務所を立ち上げまして、熊本と千葉の2拠点で活動しようと思い、これを機に熊本県協会に入会させていただきました。現在は「事業承継(親族内)」と「創業」支援に主に携わっていきまして、信用保証協会と事業承継・引継ぎ支援センターの個社支援と、商工会の窓口相談を中心に活動しております。毎月1週間から10日間ほど熊本に滞在して活動する予定です。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。



鶴田 誠一 (つるだ せいいち)

- ① 菊池市商工会
- ② 愛読書：バカの壁
- ③ 昭和58年生まれ。平成21年11月登録。診断士となって13年が経過するものの、圧縮すると3ヶ月く

らいの入門者です。多くの先生方から学びを得たいと思い入会しました。よろしくお願ひします。



◆ ◆ ◆ 協会活動実績 ◆ ◆ ◆

月 日	事業名・テーマ・参加者
R 1. 10. 18	令和元年度 第4回 事業承継研究会 参加者18名
R 1. 11. 6	令和元年度 第4回 中小企業診断士の日（くまもと県民交流会館パレア） 参加者21名
R 1. 11. 13・14	令和元年度 第38回 中堅社員スキルアップ研修講座 参加者21名
R 1. 12. 1	令和元年度 第8回 役員会
R 1. 12. 7	令和元年度 協会研修・忘年会（メルパルク熊本） 参加者29名
R 2. 1. 12	令和元年度 第9回 役員会
R 2. 2. 9	令和元年度 第10回 役員会
R 2. 2. 20	令和元年度 第5回 研究会 参加者15名
R 2. 3. 8	令和元年度 第11回 役員会
R 2. 4. 26	令和2年度 第1回 役員会
R 2. 5. 16	令和2年度 定時総会 新型コロナウイルス感染症の影響により、役員（9名全員）のみウェブ会議形式で参加
R 2. 5. 27	事務所移転 くまもと大学連携インキュベータへ移転
R 2. 6. 7	令和2年度 第2回 役員会
R 2. 7. 12	令和2年度 第3回 役員会
R 2. 7	令和2年度 中小企業支援施策研究会 7月発足 代表 安田護 事務局長 中村剛志
R 2. 8. 1	令和2年度 理論政策更新研修（熊本城ホール） 参加者115名
R 2. 9. 13	令和2年度 第4回 役員会
R 2. 10. 11	令和2年度 第5回 役員会
R 2. 11. 2	令和2年度 第5回 中小企業診断士の日（くまもと県民交流会館パレア） 参加者32名
R 2. 12. 13	令和2年度 第6回 役員会
	令和2年度 協会主催研修事業 新型コロナウイルス感染症の影響により中止
	令和2年度 協会研修・忘年会 新型コロナウイルス感染症の影響により中止
R 3. 1. 17	令和2年度 第7回 役員会
R 3. 2. 14	令和2年度 第8回 役員会
R 3. 3. 14	令和2年度 第9回 役員会
R 3. 4. 5・6	令和3年度 新入社員研修対面個別（株）フタバ様 12名
R 3. 4. 15・16	令和3年度 新入社員研修リモート 参加者19名
R 3. 5. 15	令和3年度 定時総会（熊本城ホール） 参加者 出席20名 オンライン11名
R 3. 6. 13	令和3年度 第1回 役員会
R 3. 7. 11	令和3年度 第2回 役員会
R 3. 7. 31	令和3年度 理論政策更新研修（熊本城ホール） 参加者117名
R 3. 9. 12	令和3年度 第3回 役員会
R 3. 10. 10	令和3年度 第4回 役員会
R 3. 11. 12	一般社団法人熊本県中小企業診断士協会 設立10周年記念講演会・祝賀会 兼中小企業診断士の日兼忘年会（熊本ホテルキャッスル） 参加者40名
R 3. 12. 12	令和3年度 第5回 役員会
R 4. 1. 9	令和3年度 第6回 役員会
R 4. 2. 13	令和3年度 第7回 役員会
R 4. 3. 13	令和3年度 第8回 役員会

一般社団法人 熊本県中小企業診断士協会会員名簿

令和4年9月20日現在

	氏名	連絡先	連絡先電話番号	E-Mail
1	赤星建次	赤星経営研究所	096-325-8575 090-9586-1926	akahosikeiei@jcom.zaq.ne.jp
2	井上照教	井上中小企業診断士事務所	090-6776-3607	ino101@bronze.ocn.ne.jp
4	岩崎雄司	かわしりコンサルティングオフィス http://kco-consult.jimdo.com	090-1162-6493	y.iwasaki.kco@gmail.com
5	植田和典	株式会社 エンパサイズ https://empathize.jp/	080-5066-3390	kazunori.ueda@empathize.jp
6	上本泰明	熊本県商工会連合会	096-325-5161	m.b.sks.1000@gmail.com
7	有働雄一	ファームサポートU d o	090-4982-1084	y.udo1955@gmail.com
8	江島康	江島中小企業診断士事務所	090-4674-4224	ejimayasushi@yahoo.co.jp
9	江本能章	株式会社 江本経営研究所	096-324-3766	
10	大澤真介	株式会社 OWLS BROS. http://www.owls-bros.co.jp	0964-37-0167	ohsawa@owls-bros.co.jp
12	甲斐伸治郎	甲斐中小企業診断士事務所	090-4586-7832	skaiblue.kajimu@gmail.com
13	片平希望	有限会社 未来経営 http://miraizeimu.com	096-367-5922	n-katahira@safm.jp
14	鹿子木康	中小企業診断士鹿子木事務所	096-232-9070	kanakoghi@nifty.com
15	河本龍二	オフィス・カワモト		officetk1111@ybb.ne.jp
16	川田恭平	タカラスタンダード	080-5281-1921	kyoheikwt@gmail.com
17	木下徹也	K-マネジメントバランス		kmgt.balance@gmail.com
19	吉良山健三	合志工業団地協同組合	096-248-7700	
20	桐原光洋	中小企業診断士事務所 ナレッジケース	090-2711-9941	kirihara@knowledgecase.com
21	桐山馨	合同会社 桐山経営研究所	090-9591-5553	kk11kmj@sky.plala.or.jp
22	隈田直宏	株式会社 肥後銀行 業務統括部		
23	倉光秀昭	熊本信用金庫		
24	黒瀬賢司	精密機械メーカー	096-375-7327	kkm.kuro@gmail.com
25	桑山和大	熊本信用金庫		
26	小島義博	サステイナ共創研究所	096-365-4986	sustaink@guitar.ocn.ne.jp
27	齊藤祐一	星和システム経営研究所	096-371-8745	sskk@orange.ocn.ne.jp
28	坂口義一		090-8764-4941	giichi-13@jcom.zaq.ne.jp
29	坂田祐輝	熊本県中小企業団体中央会	090-3410-3172	tothinkbusi@gmail.com
30	坂本純夫	坂本労務経営事務所	096-273-0556 090-5292-0665	d.ash.sakamoto@sky.plala.or.jp
31	坂本博行	坂本中小企業診断士事務所	080-1757-2236	sakamt@sat.bbiq.jp

	氏名	連絡先	連絡先電話番号	E-Mail
32	佐々木 浩 二	佐々木中小企業診断士事務所	090-9478-2660	kouzi.sasa@gmail.com
33	白 石 慎 二	株式会社 白石経営コンサルタント事務所	096-357-2761	s-shiraishi@smc-office.com
34	菅 原 孝 二	有限会社 ビジネス・アシスト	096-351-7489	ks-01@vesta.ocn.ne.jp
35	鈴 来 敬 一	ビリティ・クリエイト		
37	高 野 晋 一	経営科学研究所	090-2538-6645	scene401@gmail.com
38	高 松 博 志	高松ビジネス・デザイン・ソリューションズ	096-382-0298	tbds1649@gmail.com
39	武 田 明 子	武田中小企業診断士・行政書士事務所	0965-34-3717	akiko@takeda-keiei.com
40	田 中 輝 明	田中中小企業診断士事務所	090-3798-4418	sper8ny9@royal.ocn.ne.jp
41	辻 健 吾	熊本県農業協同組合中央会	096-328-1000	wrfwx090@ybb.ne.jp
42	堤 裕 倫	熊本第一信用金庫 http://daiichishinkin.co.jp	096-355-6111	
43	津 曲 明 子	ふくろうコンサルタント事務所		aki-tsuma@kfd.biglobe.ne.jp
44	鶴 田 誠 一	菊池市商工会		
45	寺 田 了	寺田経営研究所	096-343-8973	terada@awg.bbiq.jp
46	戸 倉 大 輔		090-3560-9210	
47	富 安 航 生	富安中小企業診断士事務所	090-1657-8898	tomiyasu-k@outlook.com
48	朝 長 久 典	くまもと産業支援財団 くまもと大学連携インキュベータ	096-364-5115	
49	中木戸 和 人	企業内診断士	080-6441-3405	k-nakaki@mub.biglobe.ne.jp
51	永 野 栄 一	肥後銀行 IT統括部	090-2713-8039	e_tuktuk@yahoo.co.jp
52	中 村 剛 志	株式会社 システムフォレスト http://www.systemforest.com	096-377-5101	bt.tuyo28@gmail.com
53	中 村 靖 生	株式会社 F・i・T総研	090-9586-2772	y-nakamura@fitsoken.com
54	奈 須 悦 雄	ナスドリームズ http://www.nasudreams.jp	090-7982-1958	en.etsuo@jcom.zaq.ne.jp
55	西 江 力	株式会社 msp	096-353-0122	msp2483@icloud.com
56	西 原 耕 司	あおいビジネスコンサルティングオフィス	096-273-6542	koji.nishihara@office-aoi.com
57	西 谷 洋 二	企業内診断士	090-3416-4566	yoji.nishitani470@gmail.com
58	根 岸 倫太郎	合同会社 ルーツ経営診断事務所	096-371-0079	info@roots-keiei.jp
59	野 口 敏 史	野口法律事務所		
60	橋 本 雅 哉	橋本中小企業診断士事務所	096-382-2807	ma.chan5731@gmail.com
61	原 川 修 一	シーラスコンサルティングOffice やめない社員研究所	096-279-4384	tmtcb2197srkb@yahoo.co.jp
63	東 原 啓 介	東原浩一郎税理士事務所	0964-23-3888	ksk.ut.sg.hs@gmail.com
64	福 嶋 隆 彦	株式会社Bis総研 http://www.j-fkr.com	096-249-2040	biz@j-fkr.com

	氏名	連絡先	連絡先電話番号	E-Mail
67	藤井敏彦	藤井中小企業診断士事務所	090-8087-9931	tfujii.rmc@gmail.com
68	古田哲朗	ふるた法律事務所 http://www.law-furuta.jp	096-285-7330	
69	古塘伸一			
70	堀義親	堀中小企業診断士事務所	096-357-4570	ran.holly2020@gmail.com
71	本郷誠	本郷経営研究所	096-365-3573	ANC59038@nifty.com
72	前之園博一	前之園行政書士事務所 http://h-maenosono.com	096-273-9818 080-5213-8104	info@h-maenosono.cpom
73	松井忠			
74	松本一喜	株式会社 松本経営事務所 http://www.matujimu.com	096-379-7161	kumamoto@matujimu.com
75	松本和久	熊本中央信用金庫		
76	松本将司	松本中小企業診断士事務所	096-345-3274	smatumoto@ksn.biglobe.ne.jp
77	松山欣哉	K&T経営コンサルティングオフィス	080-6532-5529	k8matsu@cilas.net
79	武藤敏直	あさぎり町経営コンサルティング合同会社	080-5758-0610	asagiri-llc@jcom.zaq.ne.jp
80	村上強	村上経営研究所	096-200-3690	tsuyopon0416@yahoo.co.jp
81	村田久	Q'sコンサルティング	080-3359-2907	muraqmuraq@gmail.com
82	村橋誠一	熊本経営研究所	096-382-4385	murahashi@spice.ocn.ne.jp
83	安田護	やすだ中小企業診断士事務所		mamotion@hotmail.co.jp
84	山崎正盛	企業内診断士		
85	山下政計	熊本水産物取引精算株式会社 やまと Go Consulting Office		masakazu-y@yamato-consul.biz
86	山下康明	山下経営研究所	096-325-3523	yamashitakeiei8@gmail.com
87	山田香織	株式会社 経営支援くまもと		caoli.kinaga@gmail.com
88	横山耕二	オフィス チェイカス http://visnet.ne.jp/ep/chieikasu/	096-345-5814	CYL04676@nifty.com
89	吉本千剛	吉本中小企業診断士事務所		ma.kazutaka.yoshimoto@gmil.com
90	米満慎吾	熊本県信用保証協会	096-375-2000	
91	米光聖	米光経営研究所	096-344-9274	ytoru924@yahoo.co.jp
92	渡辺紳一郎			
93	渡邊剛	弁護士法人 リーガルプロ http://www.legal-pro.jp/	096-346-2768	
94	渡辺資文	アウル・マネジメント・オフィス	090-7464-6626	kyomachilab@gmail.com

※この会員名簿につきましては、「会員名簿の掲載承諾および内容の確認」で同意を頂いた情報だけを記載しております。
 なお、会員Noが表示されていない場合は掲載同意を頂いていないので掲載していません。
 会員名簿の掲載承諾後および内容の確認後に内容変更や記載内容の変更がございましたら事務局までご連絡ください。



わたしたち
 中小企業診断士は、
 チャレンジする
 中小企業をサポートし、
 元気な地域づくりに
 貢献します。



消費低迷、価格競争の激化、国際化への対応など急激に変化する経営環境の中で、中小企業の経営課題は、多様化、複雑化しております。

今後、中小企業が勝ち残っていくためには、地域の特性を活かした確かな**経営戦略の策定**を行い、**経営力の強化**を図ることが急務となっております。

熊本県中小企業診断士協会は、**経営コンサルタント**として我が国唯一国家資格である**経済産業大臣登録中小企業診断士**のネットワークを通じて、地元中小企業の課題解決のため、次の3つのサポート分野で様々な経営支援活動を行っております。

1 経営改革&業務改善で売上・収益増をサポート!

2 社員研修&各種セミナーで人財づくりをサポート!

3 公的診断&各種調査研究で地域活性化をサポート!

●お問い合わせ

一般社団法人 **熊本県中小企業診断士協会**

TEL.096-288-6670 FAX.096-288-6243

URL : <http://shindan-kumamoto.jp/>

E-mail : info@shindan-kumamoto.jp

熊本県熊本市中央区南熊本3-14-3

くまもと大学連携インキュベータ208号室

